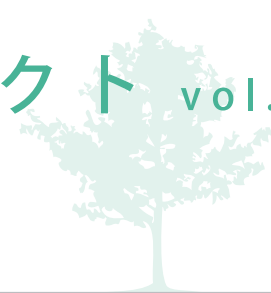




原料・容器から取り組むエコロジー

グラセルエコプロジェクト vol.1

地球温暖化や石油資源の枯渇などの環境問題・エネルギー問題がクローズアップされる中、当社ではエコ原料容器において環境負荷を減らせるようにプロジェクトとして力を入れて取り組んでいます。



■植物由来プラスチック（バイオマス）

従来の石油資源を原料とするプラスチックに代わり、環境負荷の低いカーボンニュートラル*な植物由来プラスチック（バイオマス）が注目を集めています。当社でも多種の環境対応樹脂の取り扱いがありますが、中でも従来のPE・PETと同様に使用できるのが『Bio-PE』、『Bio-PET』です。

*カーボンニュートラル

植物由来のものを原料とする樹脂は、植物が成長過程にCO2（温室効果ガス）を吸収するところから、廃棄時に焼却した場合も理論上CO2を増やすことにはならず、環境にやさしいとする考え方です。

Bio-PE（バイオポリエチレン）



CO2を大幅削減

Bio-PEで成形すれば96%がバイオマス由来となり、CO2（温室効果ガス）が石油由来のPEと比べ約7割*削減できます。

*Bio-PEを製造後、日本へ輸送し、容器として使用した後、焼却処分されるまでのCO2排出量を評価。

Bio-PET（バイオポリエチレンテレフタレート）

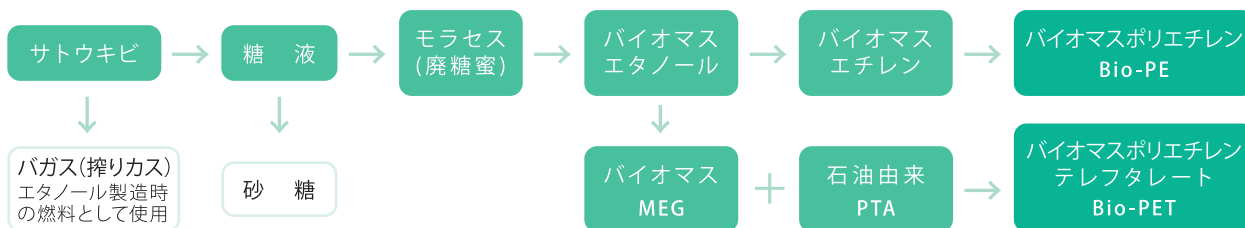


CO2を削減

Bio-PETで成形すれば30%がバイオマス由来となり、CO2（温室効果ガス）が石油由来のPEと比べ約2割*削減できます。

*Bio-PEを製造後、日本へ輸送し、容器として使用した後、焼却処分されるまでのCO2排出量を評価。

製造工程 植物由来のPE・PET Bio-PE・Bio-PET



製品特性

従来のPE・PETと色調もほとんど変わりありません。耐熱性・耐衝撃性（落下強度）・加工性（印刷等）も従来品と同等で、匂いもなく、耐薬性も問題ありません。

●必ず耐内容物テストを行ってください。

成形は従来と同様

従来のPE・PET用の成形機・金型で成形できます。

表示について

材質表示は『PE』『PET』です。製品中にバイオマス由来成分の含有量が25%以上あれば、JBPA（日本バイオプラスチック協会）のBPマークを使用できます。もちろん、Bio-PE・Bio-PETはBPマークが取得可能です。

●BPマークを使用の際はJBPAへの会員登録と商品ごとの登録・認証（有償）が必要です。

INFORMATION

●対象商品につきましては、お問い合わせください。

グラセルエコプロジェクトは今後も展開していきます。別号にてvol.2に続きますので楽しみに。